

# 2024年3月期 第2四半期決算説明会

1. 第2四半期決算の概要(連結)
2. 通期の業績見通し
3. 当社の経営戦略

2023年11月10日

日本光電工業株式会社

証券コード : 6849

<https://www.nihonkohden.co.jp>

*Fighting Disease with Electronics*

 NIHON KOHDEN

1

# 第2四半期決算の概要(連結)

# 1) 当第2四半期の決算概要

(単位:百万円、単位未満切捨て)

	前第2四半期 累計 (2022/9)	当第2四半期 累計(2023/9)		
		期初予想	実績	対前年同期 増減率(%)
売上高	94,349	98,500	103,536	9.7
国内売上高	62,584	-	65,708	5.0
海外売上高	31,764	-	37,828	19.1
売上総利益 (売上総利益率)	47,596 50.4%	-	52,005 50.2%	9.3
営業利益 (営業利益率)	7,217 7.6%	6,000 6.1%	7,491 7.2%	3.8
経常利益	13,019	6,000	12,546	△ 3.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,541	4,000	7,997	△ 6.4

為替影響除く: +10%  
(為替・決算期変更影響※除く: +5%)

自社品 2022/9 2023/9  
売上高比率: 71.3% → 72.9%

販管費: 403億円 → 445億円  
販管費率: 42.8% → 43.0%

為替差益 5,531百万円 → 4,866百万円

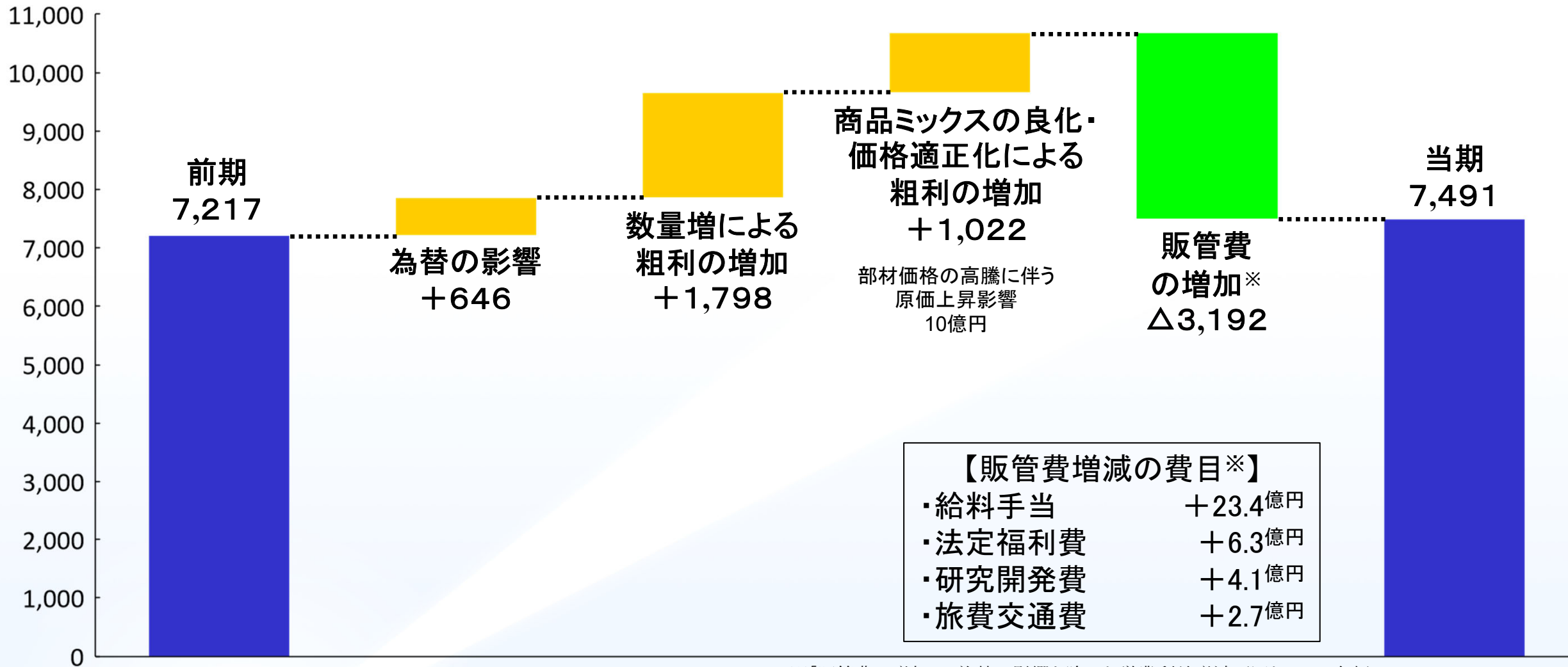
平均レート	(2022/9)
1米ドル	129.7円
1ユーロ	138.4円

	(2023/9)
	139.6円
	153.3円

※米国子会社再編に伴い、デフィブテック社の決算日を12月31日から3月31日に変更しています。当第2四半期連結累計期間は、2023年1月1日から2023年9月30日までの9ヵ月決算を連結しています。

# 2) 営業利益増減の要因分析

(単位: 百万円)

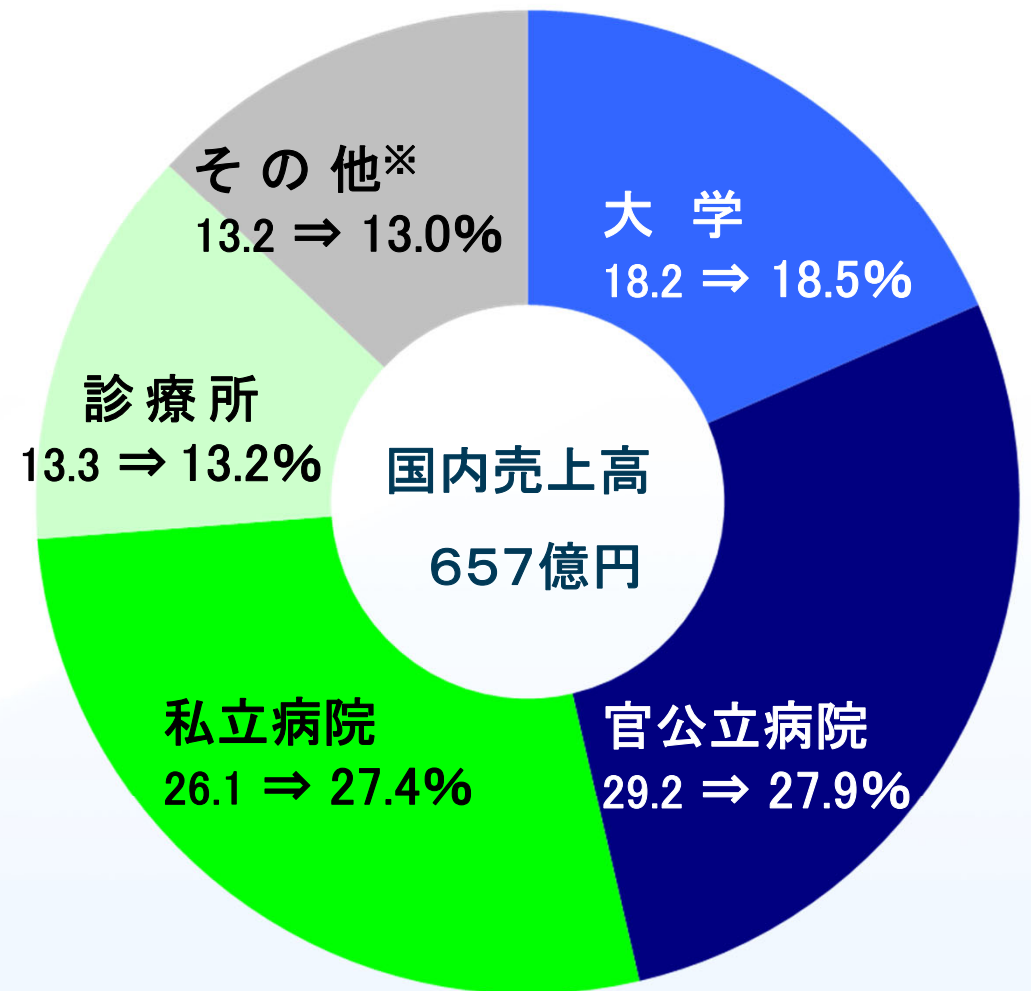
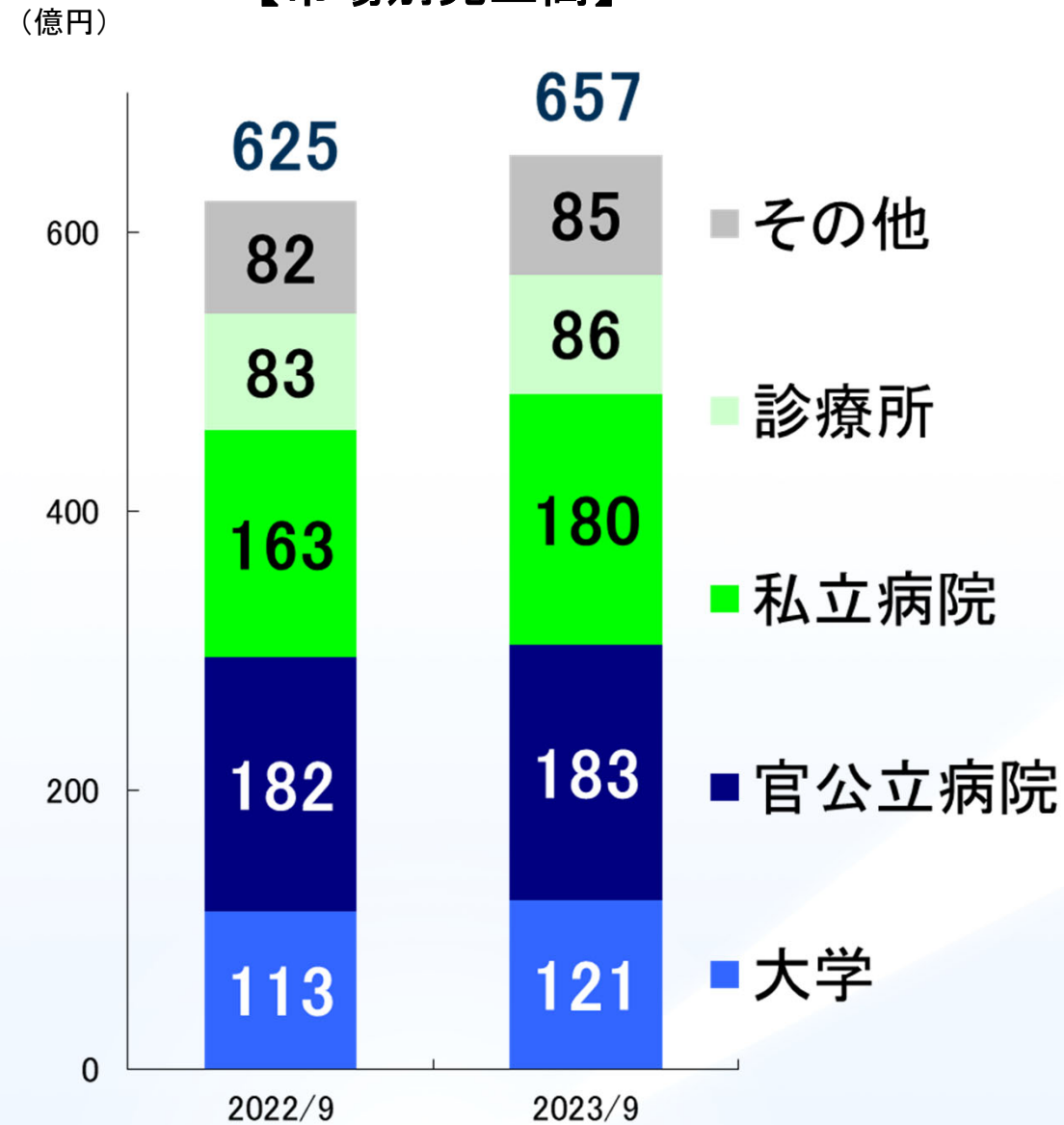


※「販管費の増加」は為替の影響を除いた営業利益増減要因としての金額、  
「販管費増減の費目」は円建ての販売費及び一般管理費のうち主な増減金額を表しています。

# 3) 国内売上高

【市場別売上高】

市場別売上構成比  
(2022/9⇒2023/9)



※その他には、研究所、動物病院、消防など行政機関のほか、AED納入先である学校や民間企業を含みます。

# 4) 海外売上高

【地域別売上高】

【海外売上高】

前期比+19%

(為替影響除く: +10%  
為替・決算期変更影響除く: +5%)

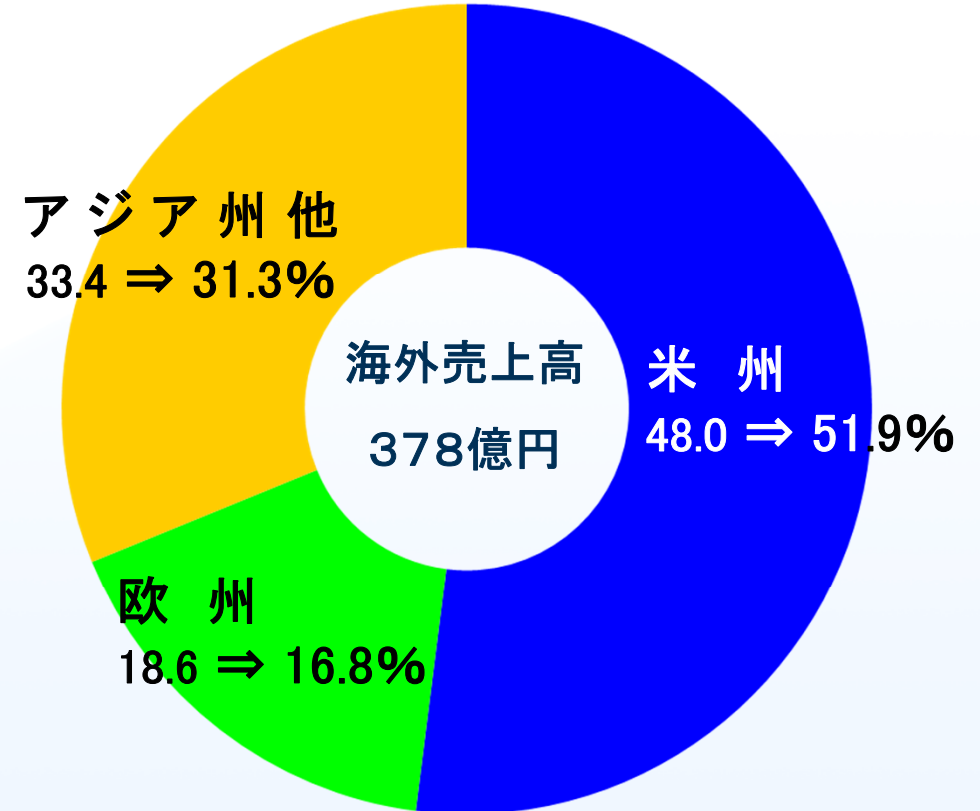
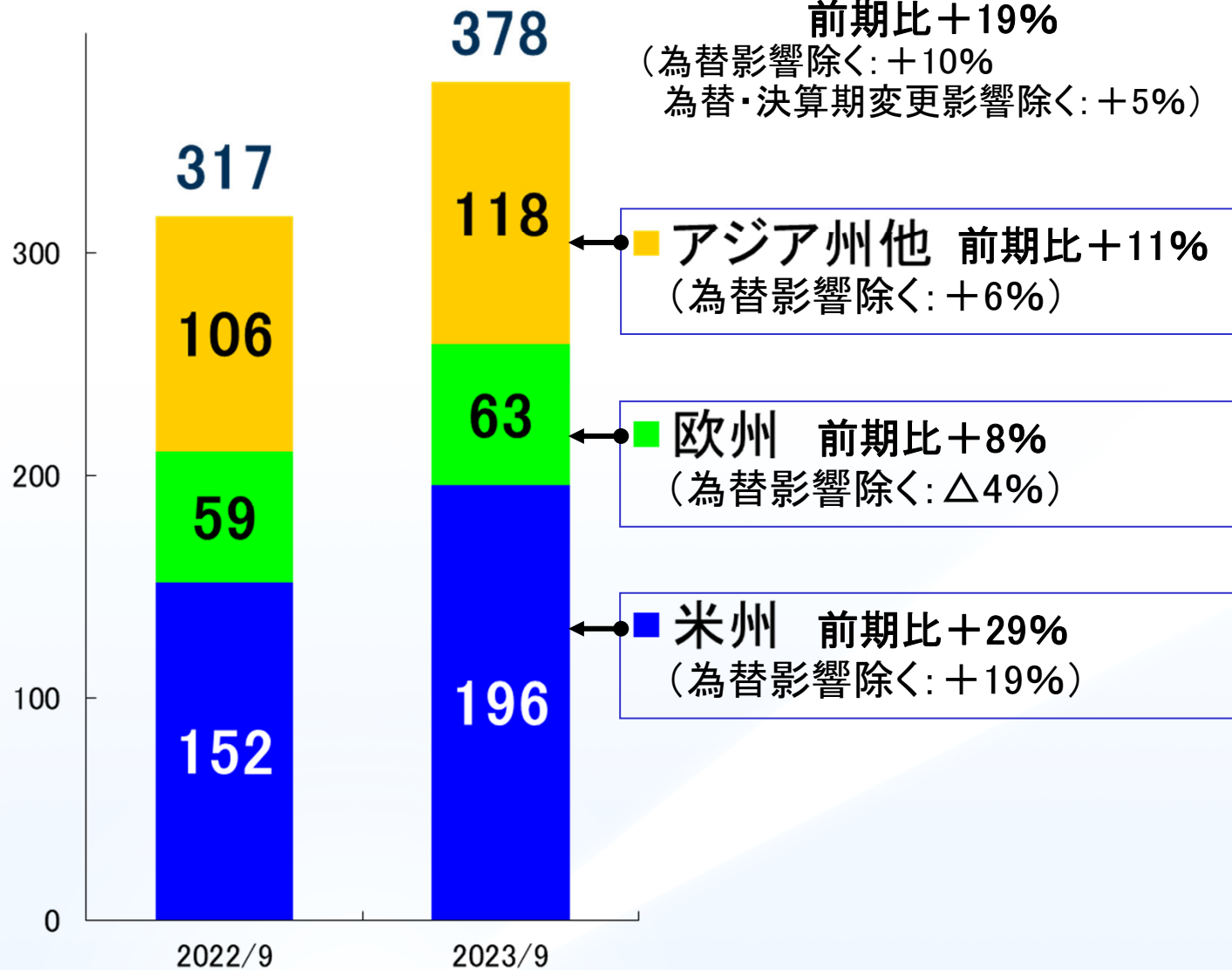
海外売上高比率

2022/9	2023/9
33.7%	36.5%

地域別構成比

(2022/9⇒2023/9)

(億円)



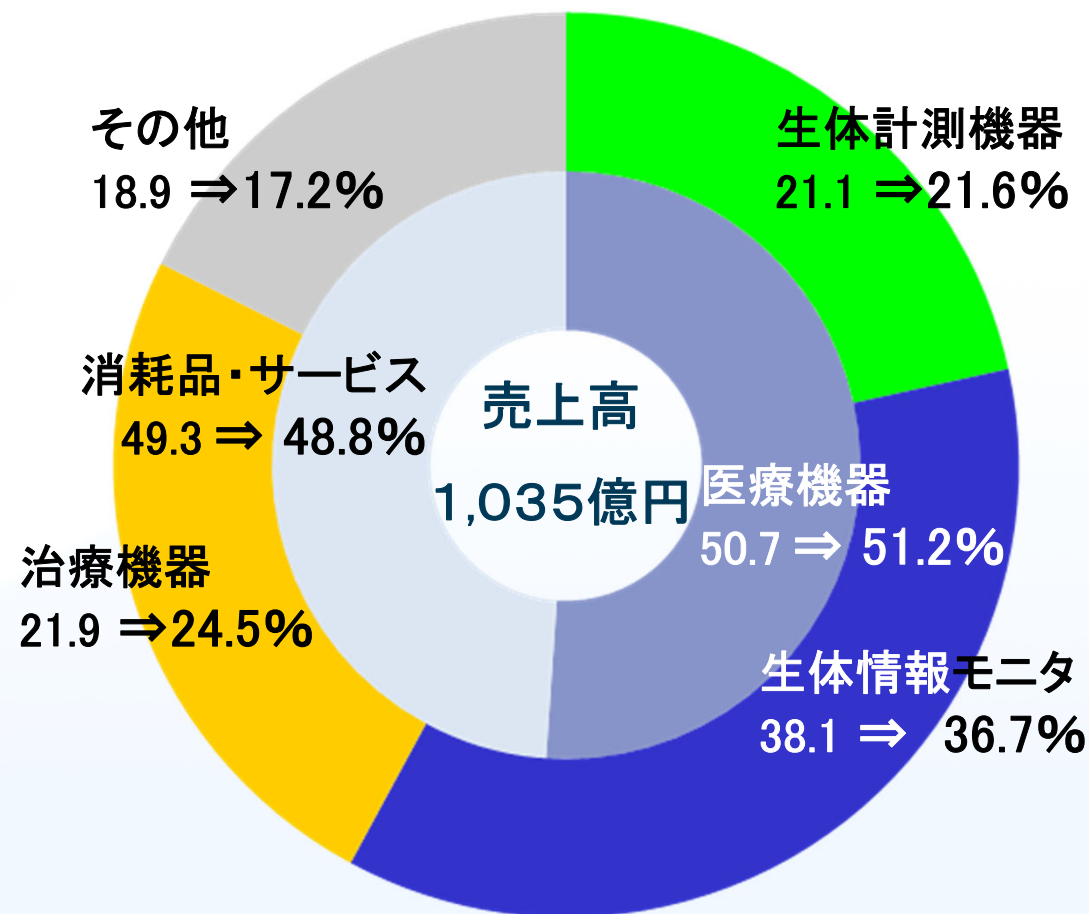
# 5) 商品群別売上高

	前第2四半期 累計(2022/9)	当第2四半期 累計(2023/9)	増減率(%)
生体計測機器	19,896 (43%)	22,329 (45%)	12.2
生体情報モニタ	35,964 (62%)	37,989 (62%)	5.6
治療機器	20,689 (45%)	25,367 (43%)	22.6
その他	17,799 (43%)	17,849 (44%)	0.3
売上高合計	94,349 (50%)	103,536 (50%)	9.7

(単位:百万円)

## 商品群別売上構成比

(2022/9⇒2023/9)



(ご参考)

医療機器	47,840 (51%)	52,989 (51%)	10.8
消耗品・サービス	46,508 (50%)	50,547 (50%)	8.7

※ 表の括弧内は、売上総利益率を示しています。

# 5.1) 生体計測機器

	前第2四半期 累計(2022/9)	当第2四半期 累計(2023/9)	増減率(%)	(単位:百万円)
脳神経系群	4,081	4,915	20.4	
心電計群	2,911	3,156	8.4	
心臓カテーテル検査装置群	8,006	8,521	6.4	
その他(診断情報システム等)※	4,896	5,736	17.1	
生体計測機器合計	19,896	22,329	12.2	
うち国内売上高	15,700	16,924	7.8	
うち海外売上高	4,196	5,405	28.8	

診断情報システム、脳神経系群が二桁成長。  
心臓カテーテル検査装置群、心電計群も  
好調に推移。

脳神経系群が全ての地域で好調に推移。  
心電計群もアジア州他で好調に推移。

※その他には、診断情報システムや他社製の生体計測機器を含みます。



脳波計  
EEG-1260



筋電図・誘発電位  
検査装置 MEB-9600



心電計  
ECG-3250



ホルター心電計  
RAC-5000



臨床用ポリグラフ  
RMC-5000



医療介護ネットワーク  
システム LAV-1000



筋弛緩 EMG電極  
NM-34シリーズ

消耗品関連



# 5.2) 生体情報モニタ

	前第2四半期 累計(2022/9)	当第2四半期 累計(2023/9)	増減率(%)
生体情報モニタ合計	35,964	37,989	5.6
うち国内売上高	20,291	21,412	5.5
うち海外売上高	15,672	16,577	5.8

(単位:百万円)

臨床情報システムが大幅増収。センサ類  
など消耗品も好調に推移。送信機、  
ベッドサイドモニタは前年同期を下回る。

米州が好調に推移。  
欧州、アジア州他は前年同期を下回る。



ベッドサイドモニタ  
CSM-1500/1700

スポットチェックモニタ  
SVM-7200

医用テレメータ  
WEP-1600

セントラルモニタ  
CNS-2101

消耗品関連

# 5.3) 治療機器

(単位: 百万円)

	前第2四半期 累計(2022/9)	当第2四半期 累計(2023/9)	増減率(%)
医科向け除細動器	3,782	3,690	△ 2.4
A E D	9,159	14,174	54.8
ペースメーカー・ICD	1,165	1,258	8.0
人工呼吸器	2,934	2,597	△ 11.5
その他	3,647	3,646	△ 0.0
治療機器合計	20,689	25,367	22.6
うち国内売上高	12,252	12,981	6.0
うち海外売上高	8,436	12,385	46.8
(参考) AED販売台数	56,100台	81,700台	45.6
うち国内販売台数	25,200台	24,200台	△ 4.0

【国内】パッドやバッテリーなど消耗品が好調。  
【海外】全ての地域で前年同期を下回る。

【国内】画面付きAED、消耗品が好調に推移。  
【海外】デフィブテック社の決算期変更の影響を除いても好調に推移。

【国内】需要一服により、前年同期を下回る。  
【海外】欧州、アジア州他で減収。米州では、マスク型人工呼吸器が好調に推移し、増収。



除細動器  
EMS-1052



オートショック  
AED-3250



心臓ペースメーカー  
Zenex MRI

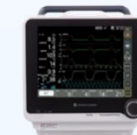


人工呼吸器  
NKV-550

NEW!



人工呼吸器  
NKV-440



人工呼吸器  
NKV-330

NEW!



自動心臓マッサージ  
装置 ARM XR ACC

# 5.4) その他

	前第2四半期 累計(2022/9)	当第2四半期 累計(2023/9)	増減率(%)
検体検査装置	5,800	6,122	5.6
画像診断装置他 <sup>※</sup>	11,998	11,727	△ 2.3
その他合計	17,799	17,849	0.3
うち国内売上高	14,339	14,389	0.3
うち海外売上高	3,459	3,459	0.0

(単位:百万円)

検体検査装置の試薬、医療機器の保守サービスが好調に推移。画像診断装置は減収。

血球計数器・試薬は、欧州、中南米が減収の一方、アジア州他が前年同期を上回る。

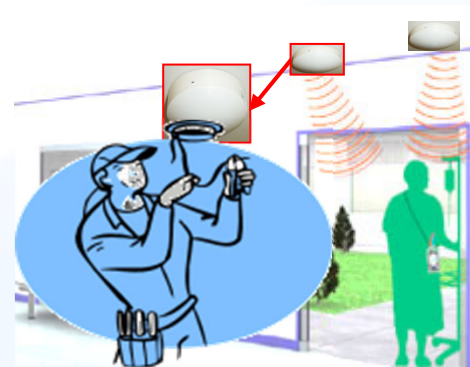
※他の商品群に分類されない、消耗品や設置工事・保守サービスを含みます。



全自動血球計数器  
MEK-9200



全自動血球計数・  
赤血球沈降速度測定装置  
MEK-1305



設置工事・保守サービス

# 6) 財政状態

(単位:百万円)

	前期末 2023/3	当第2四半期末 2023/9	増減額		前期末 2023/3	当第2四半期末 2023/9	増減額
流動資産	172,500	174,522	2,022	流動負債	46,568	44,161	△ 2,407
棚卸資産	58,790	61,836	3,046	有利子負債	403	317	△ 86
有形固定資産	24,446	25,038	592	固定負債	2,555	2,523	△ 32
無形固定資産	4,221	4,518	296	純資産	167,604	174,305	6,701
投資その他資産	15,560	16,910	1,349				
資産合計	216,728	220,990	4,261	負債・純資産合計	216,728	220,990	4,261

棚卸資産回転月数	7.0ヵ月	7.0ヵ月		自己資本比率	77.3%	78.9%	
----------	-------	-------	--	--------	-------	-------	--

## 【棚卸資産の増加の理由】

製品在庫+28億円:

- ・ 円安の影響
- ・ 米国で生体情報モニタ、AEDの納品に備え在庫確保

# 7) キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	前第2四半期 累計(2022/9)	当第2四半期 累計(2023/9)	増減額
I 営業CF	△ 3,516	9,488	13,005
II 投資CF	△ 2,173	△ 2,874	△ 701
FCF	△ 5,690	6,614	12,304
III 財務CF	△ 5,063	△ 3,553	1,509
換算差額	2,704	2,114	△ 590
増減額	△ 8,048	5,175	13,224
期末残高	52,047	49,163	△ 2,883

	2022/9	2023/9	増減
税金等調整前四半期純利益	12,975	12,545	△429
売上債権の増減額(増加:△)	6,889	9,445	+2,556
棚卸資産の増減額(増加:△)	△5,962	△412	+5,550
法人税等の支払額	△5,518	△2,829	+2,688

	2022/9	2023/9	増減
自己株式の取得による支出	△1,001	△0	+1,000
配当金の支払額	△4,046	△3,445	+600

# 8) 設備投資と研究開発費

(単位:百万円)

	前第2四半期 累計(2022/9)	当第2四半期 累計(2023/9)	2023/3 前期実績	2024/3予想	
				期初	11月8日修正
設備投資額	2,125	2,006	8,294	5,000	5,000
減価償却費	1,711	1,684	3,675	4,100	4,000
研究開発費	2,911	3,327	6,200	7,200	7,200

## ●2024/3設備投資計画

新製品の「型」、計測器・治具、販促用製品、工場生産設備

インド 試薬新工場の建設 総投資額:約12億円 < 2023/3:10億円 2024/3:2億円 着工:2022年9月 完成:2023年9月 稼働開始:2024年夏予定

PLM/MES※システムの導入 設備投資額:約30億円 < 2023/3:3億円 2024/3~2026/3:27億円 PLM/MES:2026/3稼働予定

鶴ヶ島新工場の建設 総投資額:約95億円 < 2023/3:23億円(土地取得) 2025/3~:約72億円(建屋・設備等) 着工:2024年春 完成:2025年春 稼働開始:2026年予定

※PLM(Product Life-cycle Management):製品ライフサイクル管理、MES(Manufacturing Execution System):製造実行システム。

2

# 通期の業績見通し

# 1) 経営環境

欧米での金融引き締め、地政学リスクの高まりもあり景気先行きは不透明  
インフレや人件費の上昇による医療機関の経営への影響を引き続き注視

## 国内

新興感染症等に対応できる医療提供体制の構築、集中治療体制の強化

- COVID-19の診療報酬上の特例措置、補助金は段階的に縮小、2024年6月の診療報酬改定時に、恒常的な感染症対策として見直し予定

医療機能の分化・連携、地域包括ケアシステムの推進

- 地域医療介護総合確保基金 2023年度1,029億円(医療)

2024年度からの働き方改革に向けた取り組みが本格化、各都道府県は第8次医療計画を策定

## 海外

### 欧米諸国

- 看護師不足やインフレに伴い、医療機関の経営悪化が顕在化
- 医療のDXが加速、AI対応の医療機器に関する規制強化の動き

### 新興国

- 中国における反腐敗運動、各国における国産優遇、保護主義の動きを注視
- 医療機器に関する規制強化への対応



# 2) 通期の業績見通し

(単位:百万円)

	2023/3 前期実績	2024/3予想		増減率 (%)
		期初	11月8日修正	
売上高	206,603	215,000	221,500	7.2
国内売上高	135,734	139,500	142,000	4.6
海外売上高	70,869	75,500	79,500	12.2
売上総利益 (売上総利益率)	105,926 51.3%	109,000 50.7%	112,500 50.8%	6.2
営業利益 (営業利益率)	21,120 10.2%	21,500 10.0%	22,200 10.0%	5.1
経常利益	24,122	21,500	24,000	△ 0.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	17,110	14,500	15,500	△ 9.4

← 為替影響除く: +8%

海外売上高比率	34.3%	35.1%	35.9%
---------	-------	-------	-------

### 平均レート

1米ドル	134.6円	125円	139円
1ユーロ	141.0円	139円	151円

(下期)

138円
150円

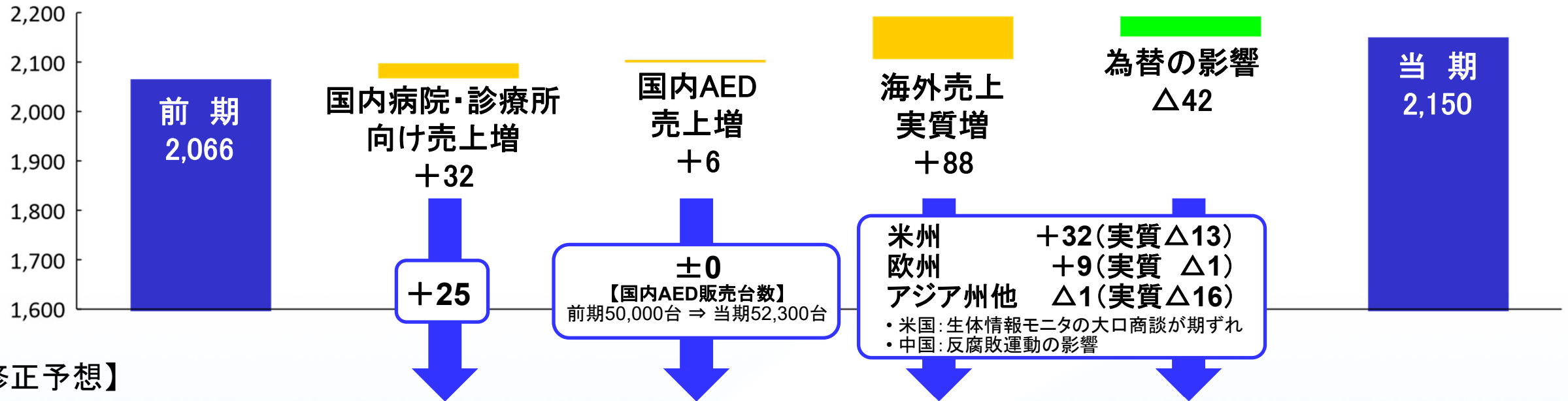
### 【地域別海外売上高】

	2023/3 前期実績	2024/3予想		増減率 (%)
		期初	11月8日修正	
米州	36,818	40,200	43,400	17.9
欧州	12,349	11,700	12,600	2.0
アジア州他	21,701	23,600	23,500	8.3
海外計	70,869	75,500	79,500	12.2

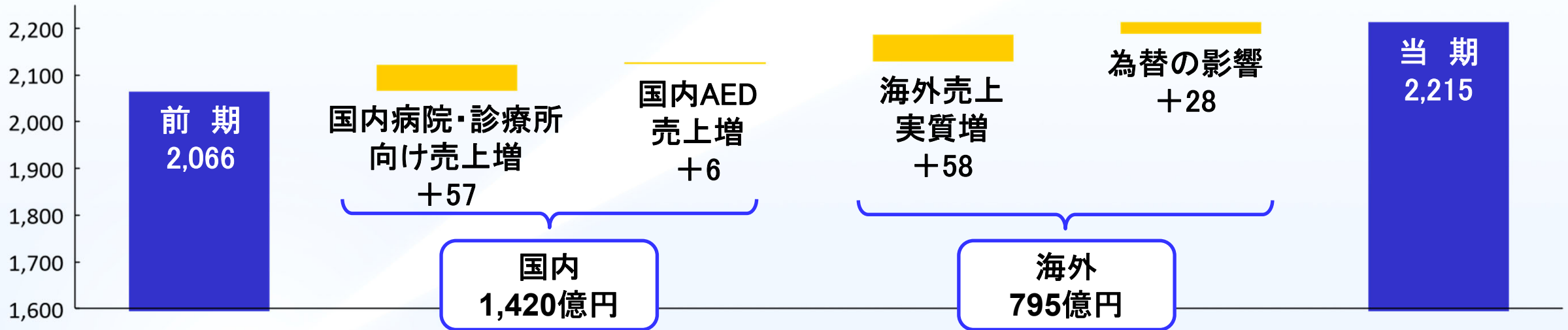
# 3) 売上見通しの要因分析

(単位: 億円)

【期初予想】



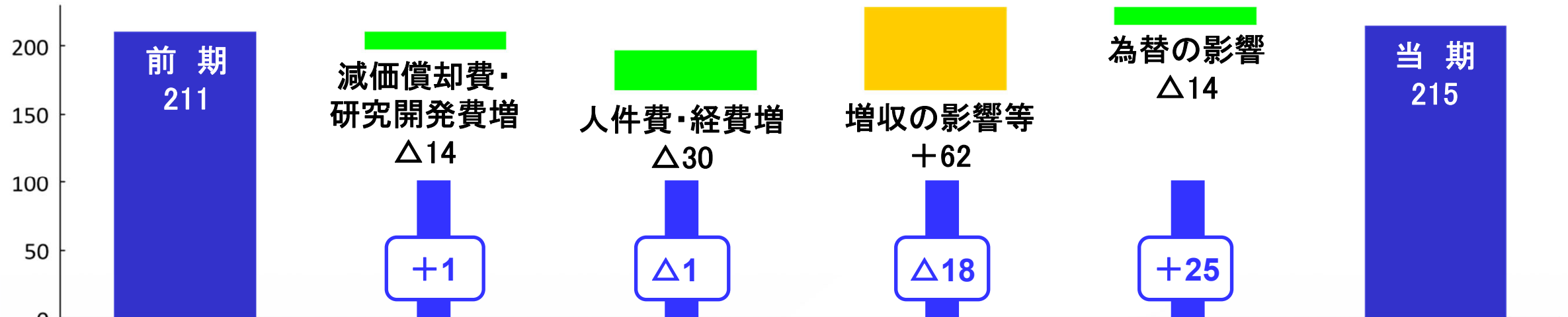
【修正予想】



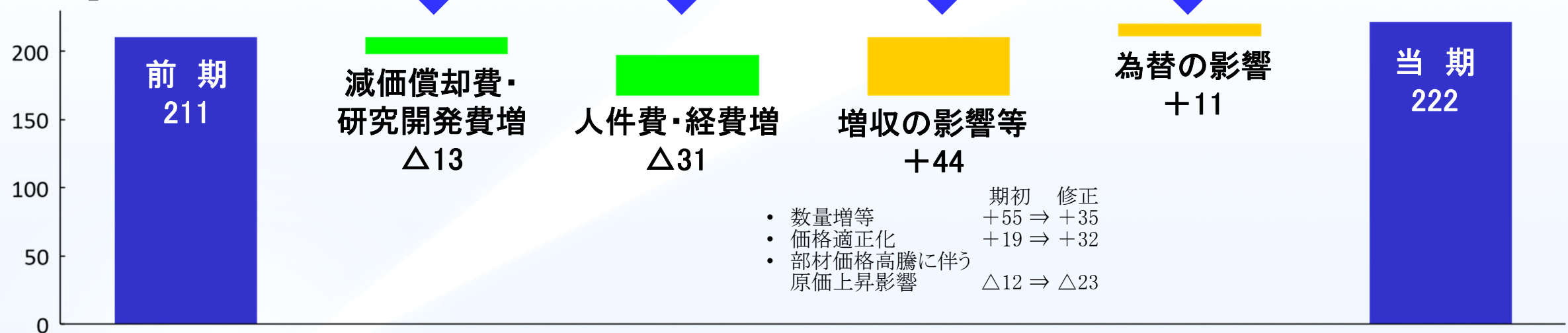
# 4) 営業利益見通しの要因分析

(単位:億円)

【期初予想】



【修正予想】



- 数量増等
  - 価格適正化
  - 部材価格高騰に伴う原価上昇影響
- |                 | 期初  | 修正    |
|-----------------|-----|-------|
| 数量増等            | +55 | ⇒ +35 |
| 価格適正化           | +19 | ⇒ +32 |
| 部材価格高騰に伴う原価上昇影響 | △12 | ⇒ △23 |

# [参考]商品群別売上高見通し/為替の影響

	2023/3 前期実績	2024/3予想		増減率(%)	
		期初	11月8日修正		構成比(%)
生体計測機器	43,287	44,100	46,100	20.8	6.5
生体情報モニタ	80,815	83,400	85,500	38.6	5.8
治療機器	44,463	48,200	50,900	23.0	14.5
その他	38,036	39,300	39,000	17.6	2.5
売上高合計	206,603	215,000	221,500	100.0	7.2

(単位:百万円)

(ご参考)

医療機器	108,904	113,000	115,500	52.1	6.1
消耗品・サービス	97,699	102,000	106,000	47.9	8.5

為替感応度の概算値(年間)

	売上高	営業利益
米ドル	4.0億円	1.4億円
ユーロ	0.6億円	0.2億円

3

# 当社の経営戦略

# 長期ビジョンと中期経営計画

病魔の克服と健康増進に先端技術で挑戦することにより  
世界に貢献すると共に社員の豊かな生活を創造する

経営  
理念



## illuminating Medicine for Humanity

グローバルな医療課題の解決で、人と医療のより良い未来を創造する

2030年3月期  
目標水準

営業利益率 15% 海外売上高比率 45%

長期ビジョン

2027/4-2030/3 **BEACON 2030** Phase III : 長期ビジョンの実現

2024/4-2027/3 **BEACON 2030** Phase II : 成長への投資

2021/4-2024/3 **BEACON 2030** Phase I : 基盤の強化

中期経営計画

グローバル共通価値基準

経営理念・長期ビジョン・中期経営計画の推進に必要な  
世界中の社員をつなぐ共通の価値観

Integrity / Humbleness / Diversity / Initiative / Customer Centric / Goal Oriented / Creativity

# 中期経営計画 基本方針

## 事業と企業活動を通じてサステナビリティを推進

### 経営

コンプライアンスの徹底とグループガバナンスの一層の強化により、経営基盤を強化する。

### 事業

既存事業の収益性を改善することで得た原資により、戦略的な先行投資を実施し、新たな成長への種を蒔く。

### 組織

グローバルSCMの構築とコーポレートの主要機能の強化により、グローバル成長の礎を築く。

※SCM:サプライチェーンマネジメント



# サステナビリティの推進



## マテリアリティ・KPIの実績開示

中期経営計画3年間累計目標

2年間累計実績

**AED販売台数: 35万台以上**  
(国内・海外、3年間累計)

**21.9万台**  
(進捗率 62%)



**搭載機種販売台数: 85,000台以上**  
(国内・海外、3年間累計)

**64,000台**  
(進捗率 75%)



**接続機種数: 7機種以上**  
**接続台数: 5,000台以上**  
(国内・海外、3年間累計)

**6機種**  
(進捗率 86%)  
**1,241台**  
(進捗率 25%)

**環境配慮型製品**  
**売上比率: 20%以上**  
(3年間累計)

**19.1%**  
(75シリーズ)

**CO<sub>2</sub>排出量: 2023年度売上高**  
**原単位にて15.2%削減**  
(ISO 14001認証範囲内のScope1, 2)

**38.7%削減**  
(2020年度比)

[https://www.nihonkohden.co.jp/sustainability/nk\\_sustainability/materiality.html](https://www.nihonkohden.co.jp/sustainability/nk_sustainability/materiality.html)

## 【2024/3期の主な取り組み】

### 上期

- ✓ 人的資本に関する情報開示を拡充
- ✓ サステナビリティ・ディスカッションを完了(グローバル計31回、4,000名以上参加)

### 下期

- ✓ ディスカッションの内容を次期中期経営計画のマテリアリティに反映予定
- ✓ 環境配慮型製品の開発を推進、規定の整備
- ✓ CO<sub>2</sub>排出量のSBT※設定に向けた取り組みを推進

※ SBT (Science Based Target): パリ協定が求める水準と整合した、5年~10年先を目標年として企業が設定する、温室効果ガス排出削減目標。



# ガバナンスの強化・ダイバーシティの推進

## ガバナンス体制の推移

- 2016年6月 監査等委員会設置会社に移行  
指名・報酬委員会を設置
- 2018年6月 独立社外取締役比率:33%
- 2020年6月 女性社外取締役1名を選任
- 2021年4月 女性執行役員2名が就任
- 2023年6月 独立社外取締役比率:36%  
✓ 役員報酬制度を見直し中

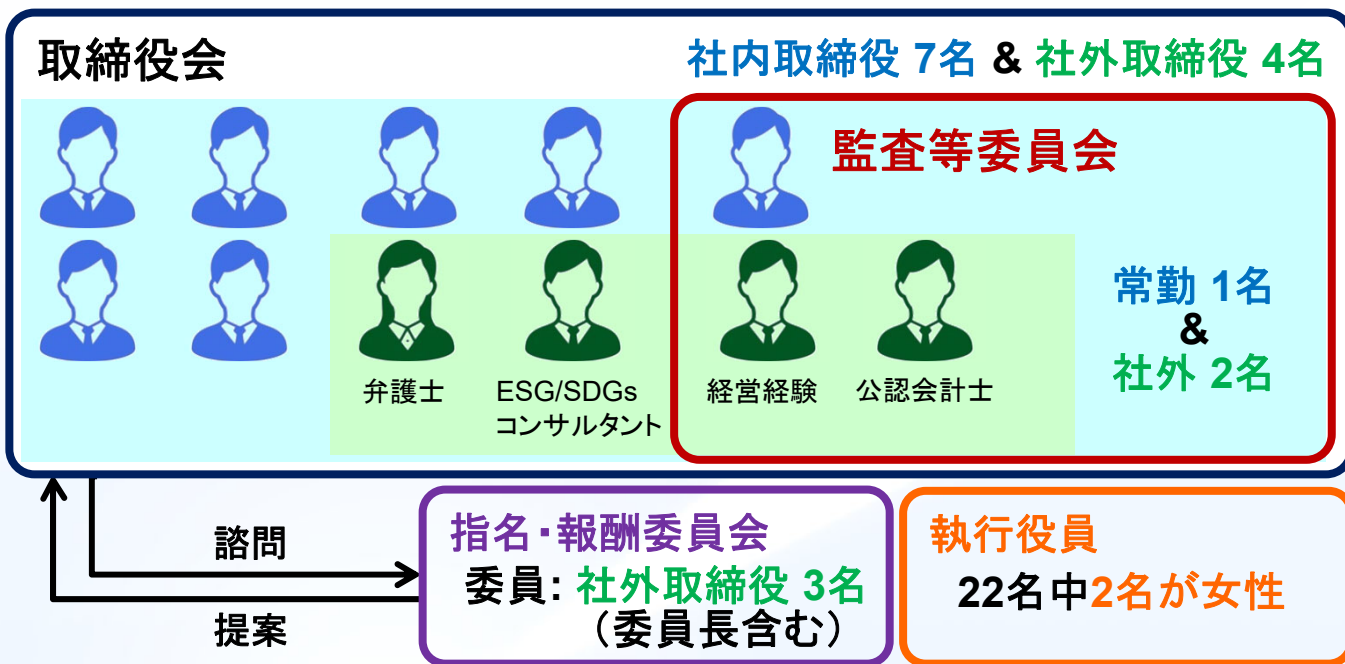
## 全ての社員の多様性を尊重

### <2022年度実績>

- 女性管理職比率:8.6%
- 男性育休取得率:38.9%

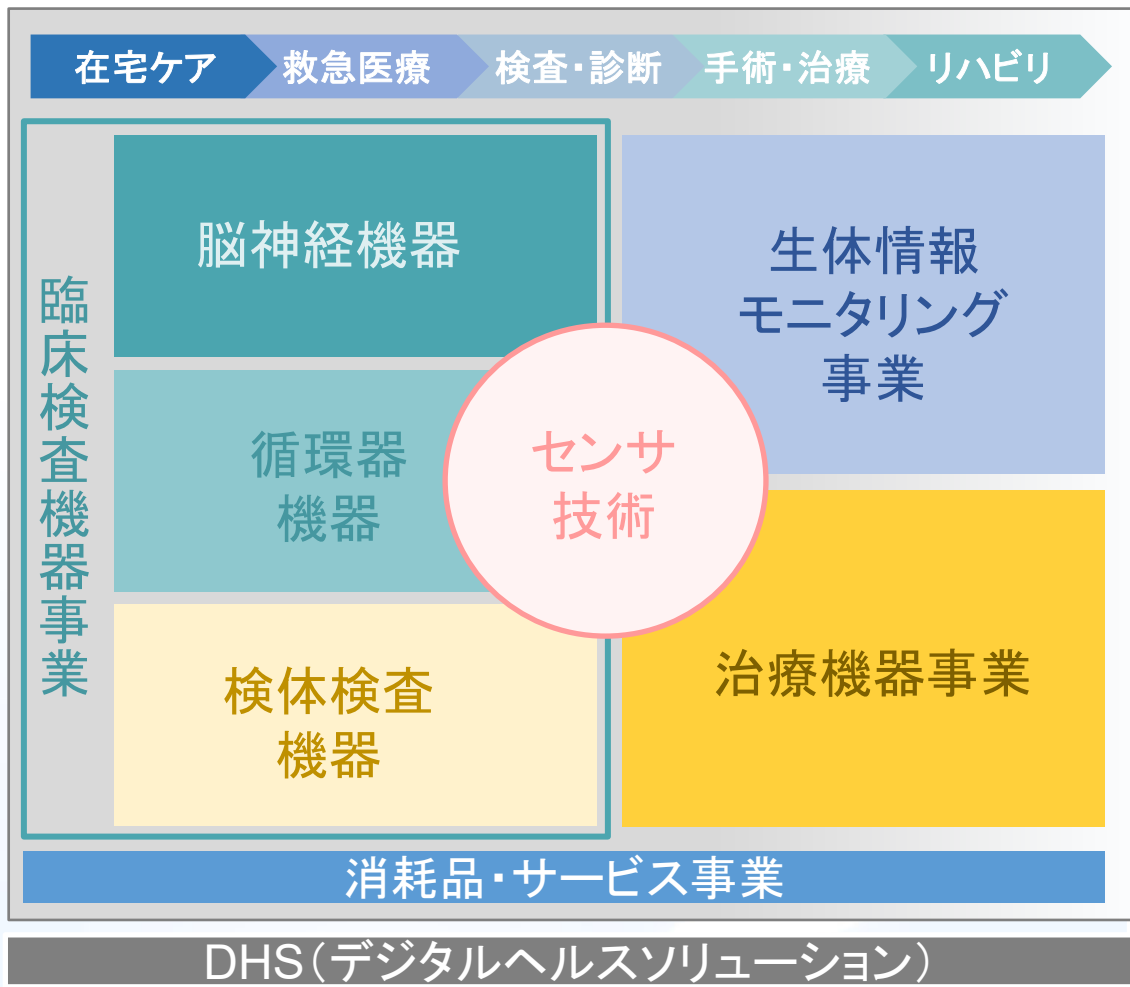
### <目標>

- 2026年4月まで  
女性管理職比率:12%以上  
女性取締役・執行役員:4名以上
- 2030年6月末まで  
女性役員比率:30%以上
- 2025年度まで  
男性育休取得率:30%以上



※単体ベース

# 既存事業における収益性の改善



全事業共通施策

## 高い顧客価値の創造

- ・デジタルヘルスの推進
- ・サイバーセキュリティ対応
- ・医療機器リモート監視システム (MD Linkage) の拡充

## 生産性の向上

- ・新たな共通設計プラットフォームの構築
- ・標準化・共通化の推進
- ・ライフサイクルマネジメントの徹底

## タイムリーな製品投入

- ・世界最高品質の追求
- ・開発体制、QA/RA体制の強化

高収益体質の実現

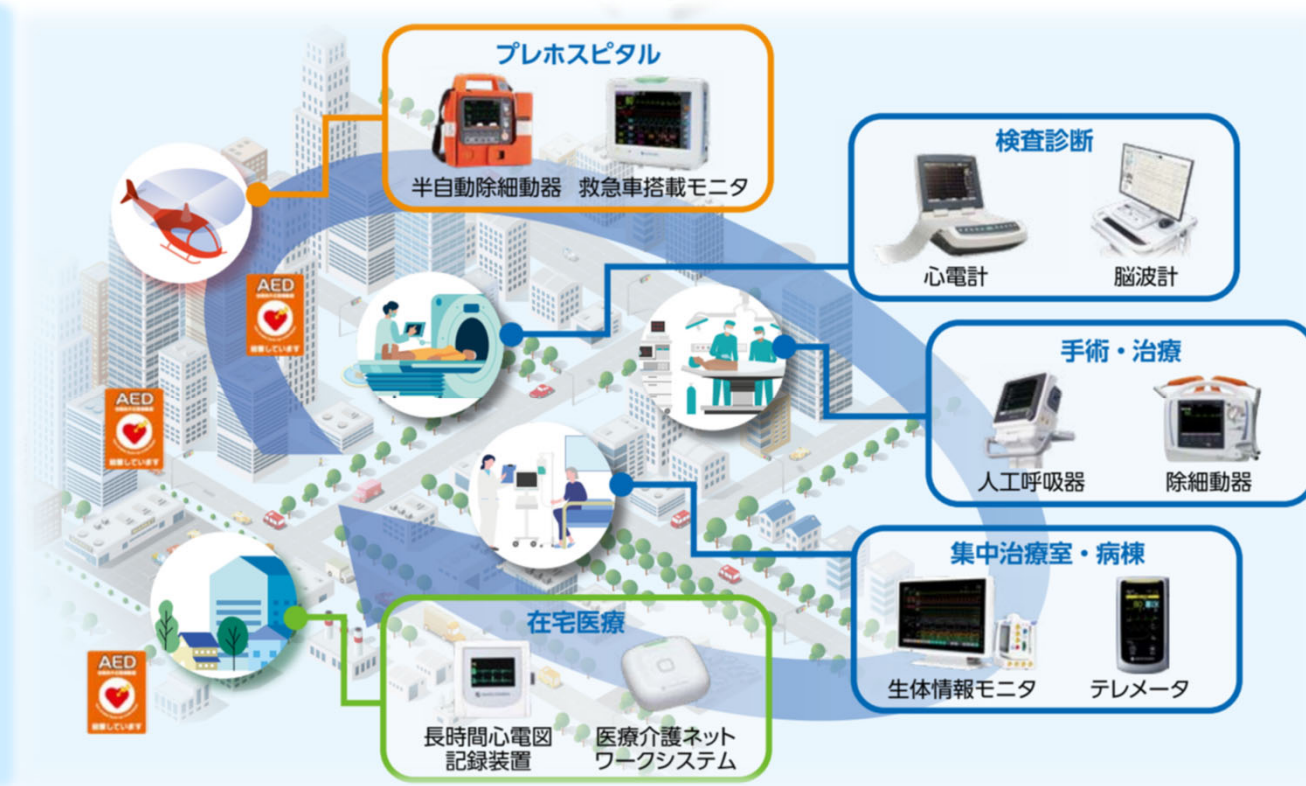
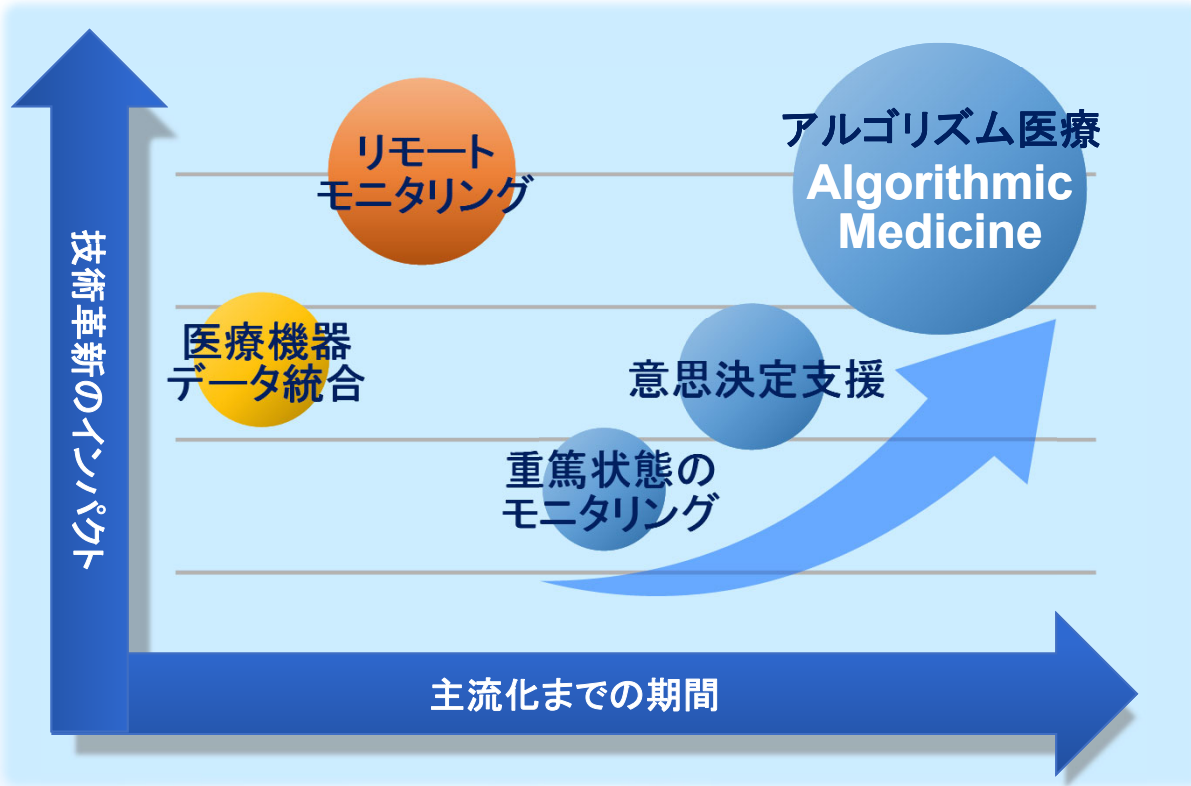
# DHS(デジタルヘルスソリューション)構想の推進

- ✓ 「急性期DHS構想」と「地域医療DHS構想」の2つの領域で、医療課題の解決に向けた顧客価値の創出を検討

## 急性期DHS構想



## 地域医療DHS構想

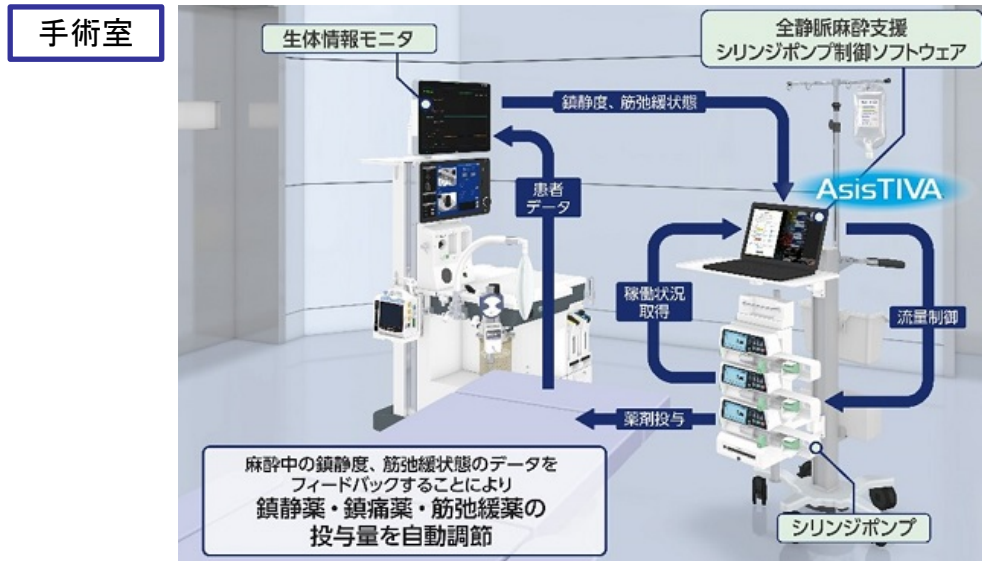


# DHS(デジタルヘルスソリューション)構想の推進

## 急性期DHS構想

### 全静脈麻酔支援シリンジポンプ 制御ソフトウェア ROP-1680 **AsisTIVA** アシスティヴァ

2023年度上期国内発売



- 適正使用指針に基づき、**トレーニングコース開催**
- **複数施設で採用決定**

医療従事者の  
業務負荷軽減

医療インシデント  
の低減

患者アウトカムの  
向上

## 地域医療DHS構想

### 遠隔脳波判読のPoCを開始

※PoC (Proof of Concept) : 概念実証。

- EEGヘッドセットと脳波計により、**救急領域において迅速に脳波測定**

ER/ICU

EEG  
ヘッドセット



脳波計



報告

- アルム社のJoin EEGを使って**脳波を遠隔判読、結果を速やかに報告**

Join EEG



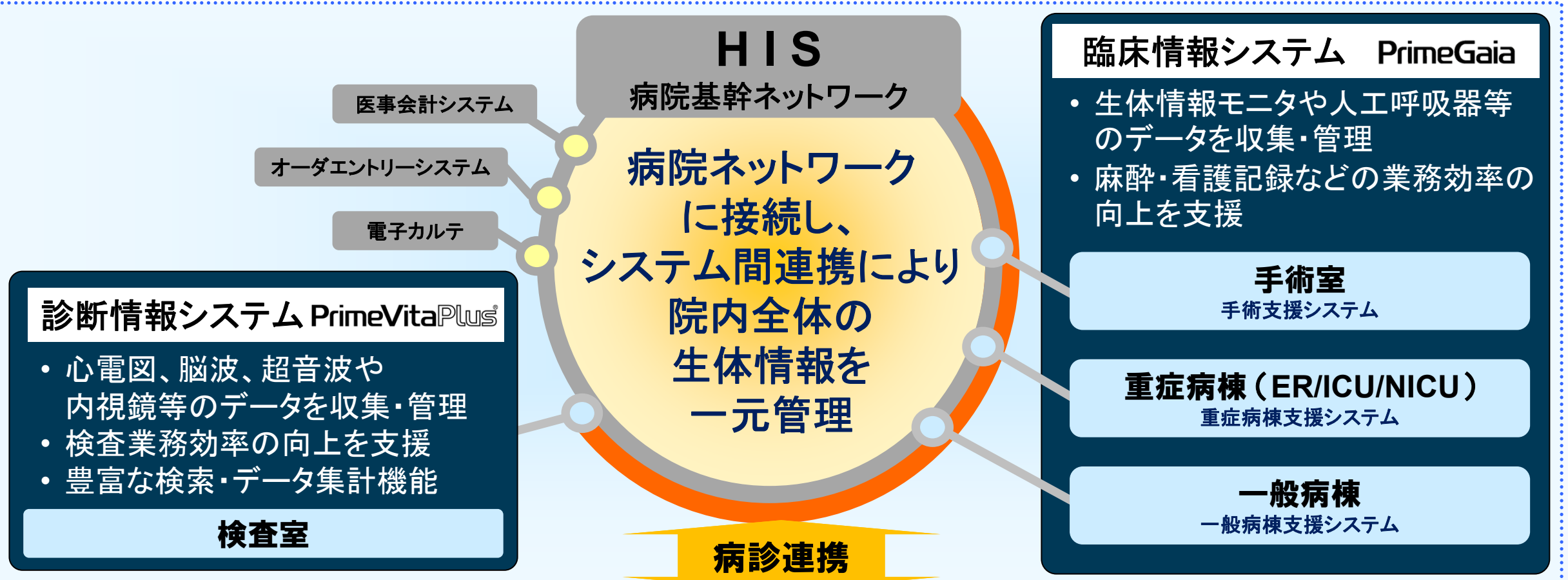
脳波判読医

治療介入  
の迅速化

患者アウトカムの  
向上

# ITソリューション事業

✓ 医療従事者の業務負荷軽減、医療経済性の向上に貢献



**在宅向けシステム**  
医療介護ネットワークシステム **LAVITA**

**かかりつけ医支援システム**  
クリニカルアシスタントサービス **PrimePartner**

○ 当社取扱品  
● 他社システム

※国内のみ

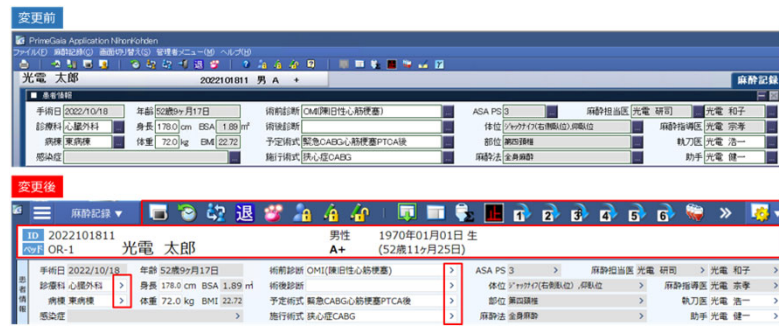
# ITソリューション事業

✓ 臨床情報システム PrimeGaia に、高付加価値の機能を相次いで追加

NEW!

## 視認性・操作性を向上

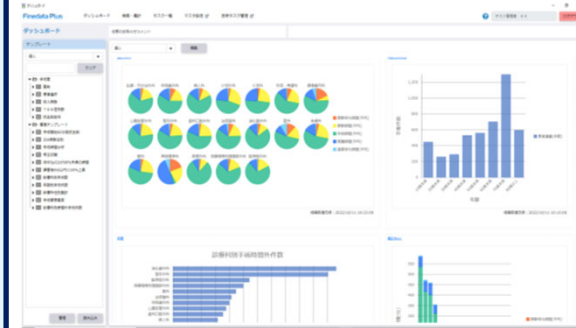
2022年度Ver.04-01発売



- 表示内容を刷新
- 直感的な操作・入力を実現

## 新DWHシステム **Finedata Plus** を搭載

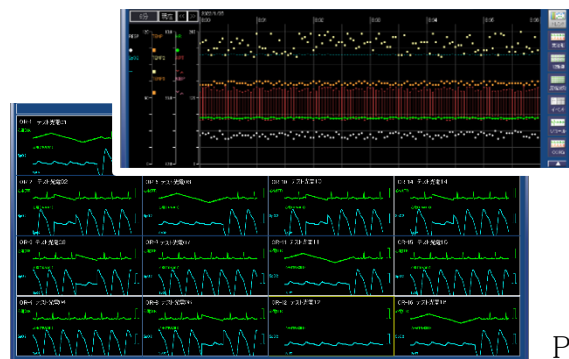
2022年度発売



- 生体情報・記録情報の集計データで、病院における研究・業務を支援

## 一般病棟向けに年額利用料制を開始

2023年度上期発売

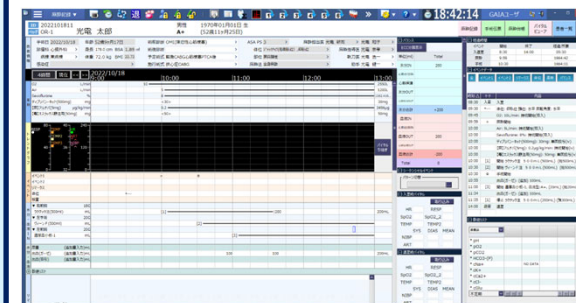


- 保守を含む年額利用料制の新パッケージを追加
- 初期費用を抑えて導入可能

PRM-7100 病棟パッケージ

## AsisTIVA と連携を開始

2023年度上期対応開始



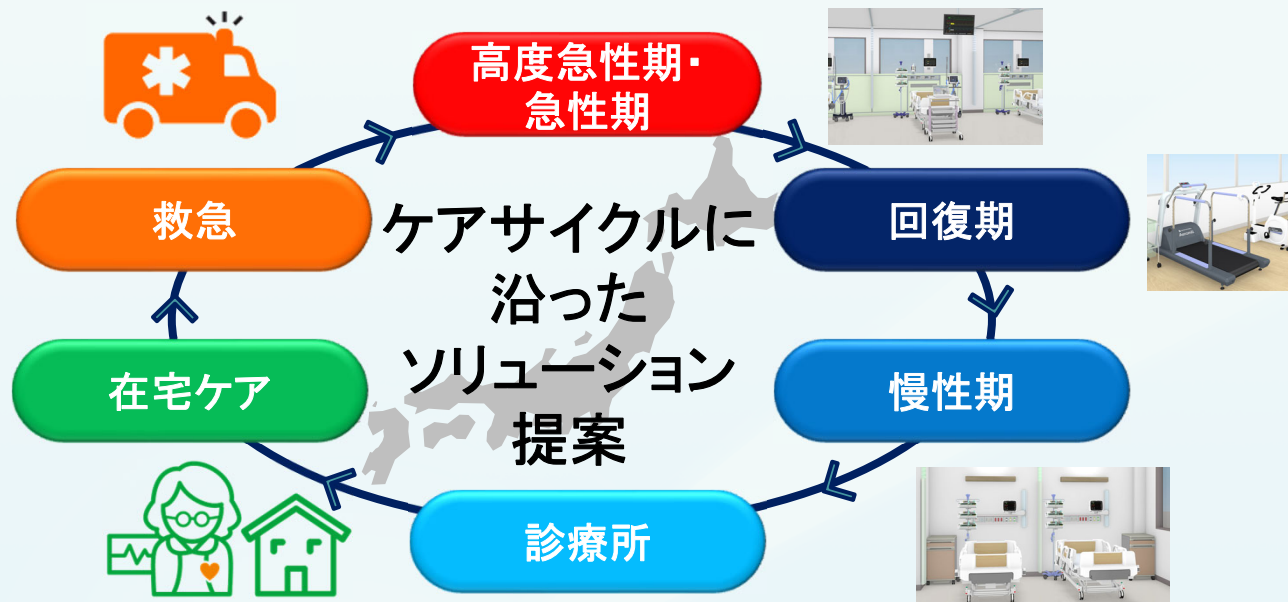
- AsisTIVAで麻酔薬の投与を開始すると、投与量を自動表示

# グローバル事業における戦略強化

日本：医療の質向上、医療課題の解決に向けたソリューション提案を強化

## ✓ 顧客価値提案の強化

医療安全 診療実績 業務効率 につながる  
提案営業力の強化、サービスの拡充



## ✓ 医師の働き方改革や医療情報のデジタル化に資するソリューションの提供

PrimeGaia  
臨床情報システム



PrimeVitaPlus<sup>®</sup>  
診断情報システム

NEW!



バイタルサイン  
統合指標ソフトウェア  
Visensia  
2022年度発売

AsisTIVA

全静脈麻酔支援シリンジ  
ポンプ制御ソフトウェア  
ROP-1680  
2023年度上期発売

## ✓ 製品ラインアップの拡充



NEW!  
医用テレメータ  
WEP-1600  
2023年度上期発売

自動心臓  
マッサージ装置  
2023年度下期発売予定

# 米国：子会社7社の統合と融合による米国事業のさらなる成長

## ✓ 製品ラインアップの拡充

### 生体情報モニタ



NEW!

中位機種ベッドサイドモニタ セントラルモニタ  
CSM-1500/1700シリーズ CNS-2101  
2022年度発売 2023年度下期発売予定

### 生体情報モニタ

市場シェア目標  
12%



### 脳神経機器

### 脳神経機器



NEW!

在宅睡眠記録装置  
NomadAir  
2023年度上期発売

### 救急蘇生機器



NEW!

自動心臓  
マッサージ装置  
ARM XR ACC  
2023年度上期発売

### 人工呼吸器



NEW!

NKV-330  
米国生産  
2022年度発売

2022年度4Q  
GPO※2の  
プレミア社と契約締結  
2023年度1Q  
会員約4,400病院に  
販売開始

中位機種  
NKV-440  
2023年度下期  
米国発売予定

## ✓ 米国子会社を再編、持株会社体制へ移行 (2023年4月)

ガバナンス・  
事業基盤の強化



子会社間の  
シナジー創出



※1 2024年1月に社名変更予定。 ※2 GPO: Group Purchase Organization グループ購買組織。



# 新興国：日本・米国製、上海製の新製品の提案を強化

## 日本・米国製品

ハイエンド市場

救急

除細動器



EMS-1052

自動心臓  
マッサージ装置



ARM XR ACC  
2023年度  
上期発売

NEW!

セントラルモニタ  
CNS-2101  
2023年度下期  
発売予定

ベッドサイドモニタ



CSM-1500/1700シリーズ

ICU

人工呼吸器



NKV-330

人工呼吸器



NKV-550

NEW!

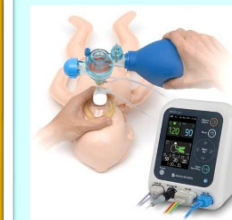
NKV-440  
2022年度  
発売

ベッドサイドモニタ



PVM-4000

新生児蘇生モニタ



NRM-1300  
2023年度下期  
インドネシア  
発売予定

NEW!

血球計数器



MEK-9200 MEK-1301/02

血球計数・  
赤血球沈降  
速度測定装置  
MEK-1305



血球計数・  
免疫反応測定装置



MEK-1303 + HbA1c<sup>※1</sup>  
2022年度発売

NEW!

※1 HbA1c: ヘモグロビンA1c。

## 上海製品

ミドル&ローエンド市場

現地開発・生産

心電計



ECG-3150/3350

NEW!

ECG-3250  
2022年度発売

ベッドサイド  
モニタ

スポットチェック  
モニタ

除細動器

AED

血球計数器・試薬

上海開発ベッドサイドモニタ



2023年度下期  
発売予定

NEW!

- 病棟・ER・ICU向けの普及タイプ
- 当社独自のesCCO/iNIBP/synECi18<sup>※2</sup>を搭載

※2 esCCO (estimated Continuous Cardiac Output): 非侵襲連続推定拍出量、  
iNIBP: 直線加圧測定方式の血圧測定アルゴリズム、synECi18: 導出18誘導心電図。

## 東南アジアでの組織再編

- ✓ フィリピン支店を開設 (2023年1月)
- ✓ NKSバンコクを  
日本光電タイランドに社名変更 (2023年4月)

- ✓ ベトナムに販売子会社を設立 (2023年度下期予定)
- ✓ インドネシアでの現地生産 (2023年度下期予定)

# グローバルSCMの構築・ コーポレート主要機能の強化

## グローバルSCMの構築

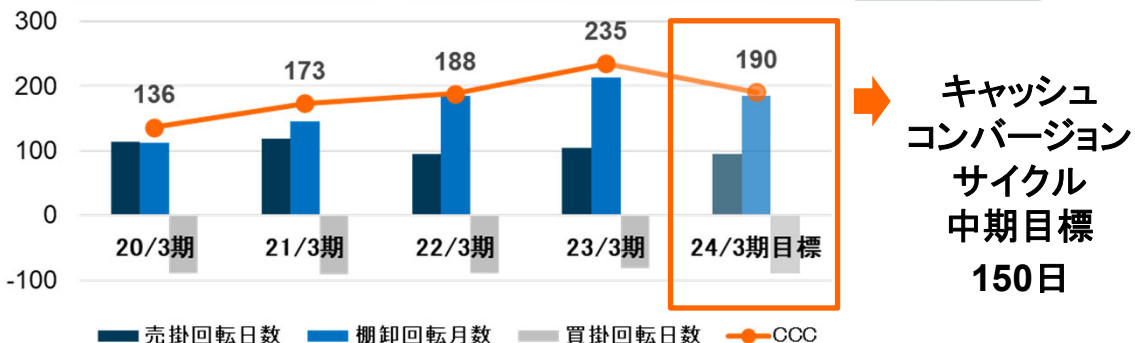
### ✓ PLM/MES※システム導入を推進

技術・生産部門のDX化による  
業務負荷・コスト削減

※PLM(Product Life-cycle Management):製品ライフサイクル管理、  
MES(Manufacturing Execution System):製造実行システム。

### ✓ 在庫の適正化を推進

製品・部品在庫の適正水準を見直し



## コーポレート主要機能の強化

### ✓ グループ全体の最新情報を集約する経営管理システムを整備

グローバルで導入した  
基幹システム・グループウェアを活用

### ✓ 製品のライフサイクル全体で、最新の法規制への対応を強化

医療機器のサイバーセキュリティ確保に  
向けた体制整備

市販後モニタリング体制強化

# 経営目標値・最終年度予想

## 2024/3 経営目標値

1米ドル102円・1ユーロ124円

## 2024/3 修正予想

1米ドル139円・1ユーロ=151円

4カ年  
CAGR

+4.6%

+1.4%

+11.9%

+9.4%

## 【海外地域別売上高】

	2024/3 経営 目標値	2024/3 修正 予想	4カ年 CAGR
米州	320	434	+15.1%
欧州	100	126	+8.6%
アジア州他	210	235	+12.1%

売上高	1,970億円
国内売上高	1,340億円
海外売上高 (海外売上高比率)	630億円 (32.0%)
消耗品・サービス売上高比率	48%以上
売上総利益率	50%以上
営業利益 (営業利益率)	200億円 (10.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	138億円
ROE	10%

# 利益配分の基本方針

利益配分の優先順位は、①将来の企業成長に向けた投資、②配当、③自己株式取得

## ①将来の企業成長 に向けた投資

- ・ **デジタルヘルスソリューション**を新規事業と位置付けて積極投資
- ・ **コーポレートDX推進、グローバルSCM構築**のための設備投資

研究  
開発



設備  
投資



M&A  
提携



人財  
育成



## ②配当

長期安定配当を  
継続

目標:連結配当性向  
30%以上

年間配当金

23/3期:61円 (配当性向 30.0%)

24/3期:61円 (配当性向 33.1%)

## ③自己株式取得

今後の事業展開、投資計画、  
内部留保の水準、株価の推移等を  
総合的に考慮し、機動的に検討

自己株式保有:  
408万株  
(持株比率:4.6%)

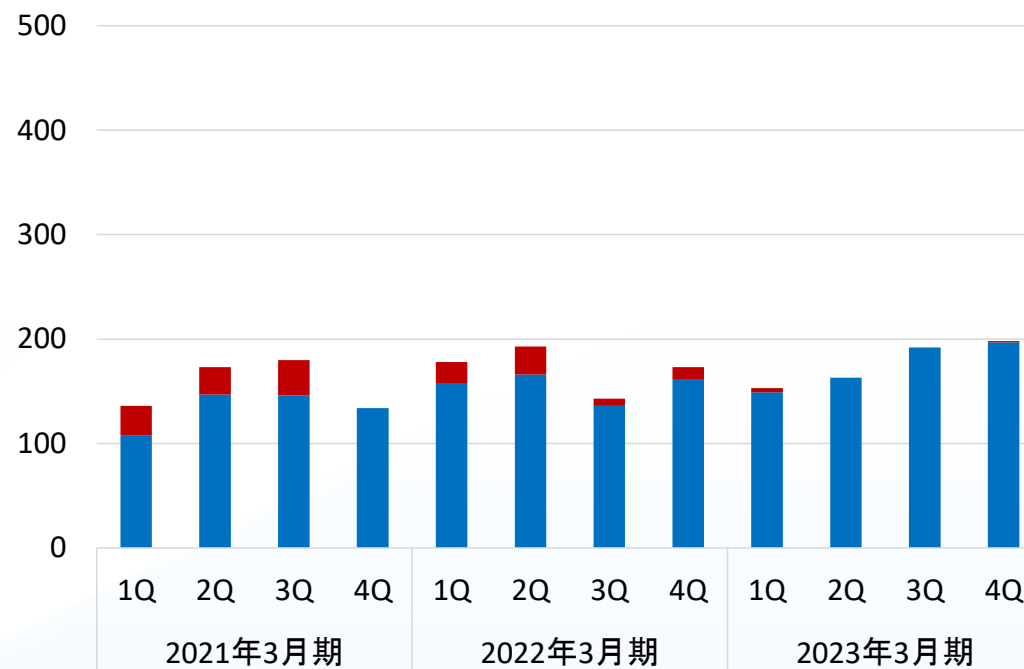
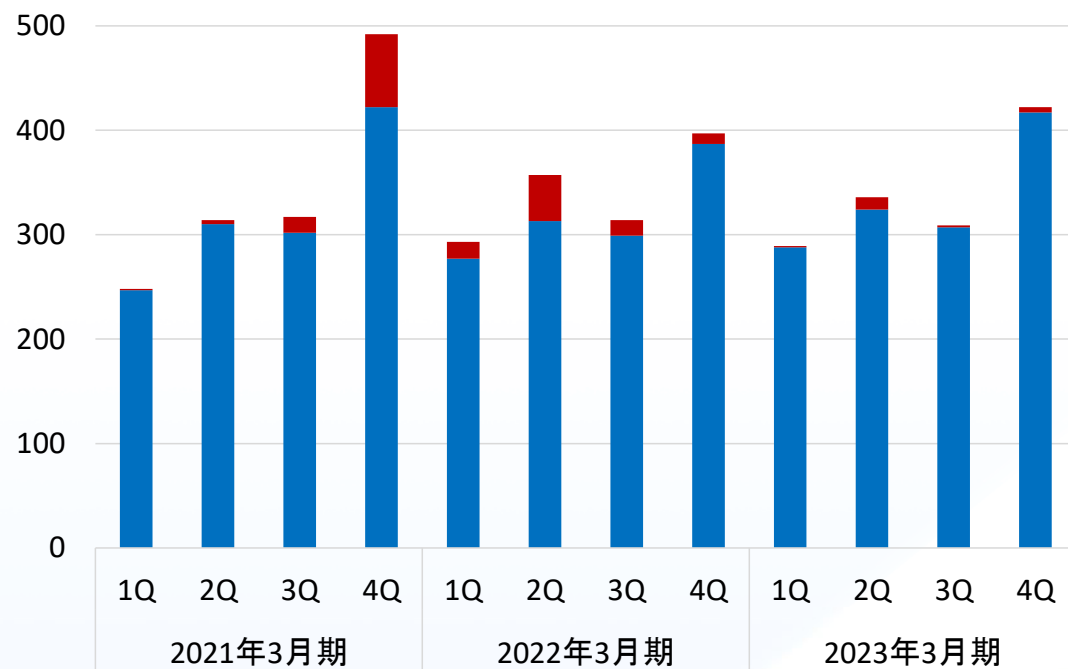
# [参考] COVID-19関連需要(概算)

【国内売上高】

【海外売上高】

■ COVID-19関連  
■ COVID-19関連以外

(単位:億円)



COVID-19関連需要 (通期)	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期	
	国内	海外	国内	海外	国内	海外
生体情報モニタ	40億円程度	45億円程度	60億円程度	35億円程度	15億円程度	3億円程度
人工呼吸器	50億円程度	40億円程度	25億円程度	15億円程度	5億円程度	1億円程度
除細動器	—	5億円程度	—	10億円程度	—	1億円程度
合計	90億円程度	90億円程度	85億円程度	60億円程度	20億円程度	5億円程度

この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

また、この資料に含まれている製品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告を目的としているものではありません。

**【担当部署】 経営戦略統括部**

**【連絡先】 TEL03-5996-8003**